

端末利用のルール決めと意識化

■校種・学年 : 小学校以上

■活用の概要 :

ICT端末を使うといろいろなことができるため、校内で使うに当たりルールを決める必要が出てきた。教員が一方的にルールを決めるのではなく、児童生徒と一緒に考えながら、なぜルールが必要なのか、どのようなルールが必要なのかを中心に話し合いを行った。

学級で決まったルールは、教室内に掲示したり、デスクトップ画面に設定したりして、常に意識できるようにしている。

- ① ICT端末の利用ルールを学級で話し合って決める。
- ② ルールを掲示したり、デスクトップ画面に設定したりして意識化する。
- ③ ルールを守って、ICT端末を利用する。

■準備するもの :

- ・学級で話し合って決めたルール

端末の利用ルールを
クラスで話し合う

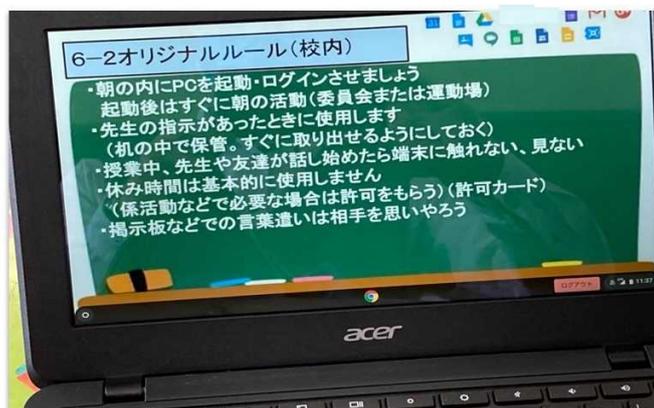


教室壁面やデスクトップに
掲示して意識化



問題があればその都度
話し合って決める

ICT端末の利用ルールを一方的に決めるのではなく、学級で話し合って決めた。



一人一人が常に意識できるように、ICT端末のデスクトップに利用ルールを表示させるようにした。

■アドバイザーからのコメント

ICT端末を正しく、安全に利用するためには、ある程度のルールが必要になってきます。その際、教師が一方的に決めるのではなく、児童生徒と話し合って、どのようなルールが必要なのかを考えさせるとよいでしょう。

また、ルールを意識できるように、自分たちで決めたルールをいつも見えるようにしておく工夫も参考になります。



「係活動などで休み時間にも使いたい！」という意見から作成された「許可カード」